

2024年度 環境に関する市民意識調査の結果（概要）

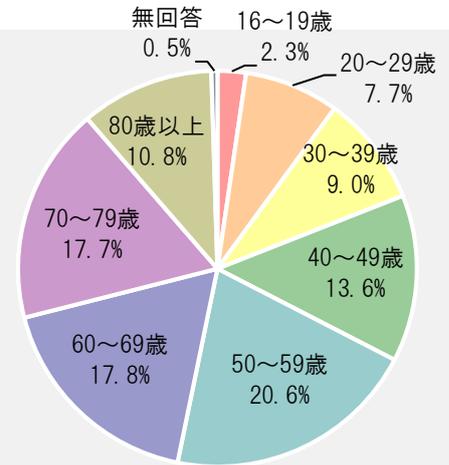
横浜市では、2024年7月に市内在住の16歳以上3,000人を対象に、環境に関する意識調査を実施しました。調査結果は、環境管理計画や市の中期計画に掲げた目標・施策の進捗評価や環境施策の基礎資料として活用します。

注：各グラフの割合の値は、四捨五入した数値となっています。

そのため、グラフ内の数値をすべて足し上げても、100%にならない場合があります。

◆調査概要

- 期間：2024年7月1日（月）～7月24日（水）
- 対象：16歳以上の市民3,000人
(住民基本台帳から無作為抽出)
- 方法：郵送による無記名調査
(郵送・インターネットによる回答)
- 回答：1,432人（回収率 47.7%）
(内訳：郵送回答 64.6% インターネット回答 35.4%)

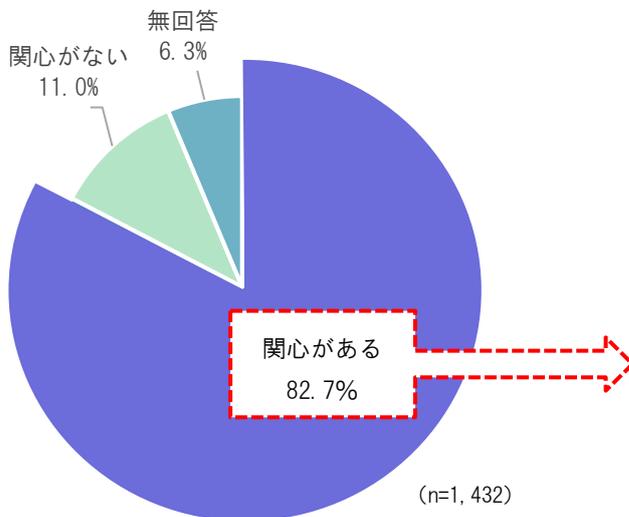


◆調査結果

1 環境や環境の取組への関心について

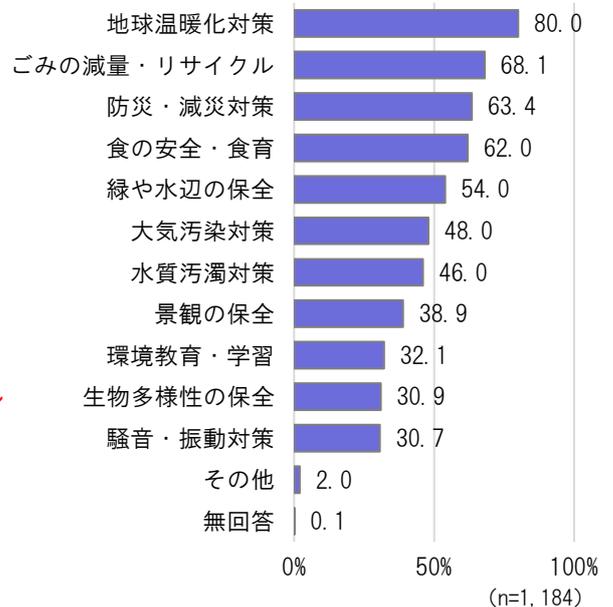
- ・環境や環境の取組に「関心がある」人は82.7%
- ・関心がある項目の上位は、「地球温暖化対策」、「ごみの減量・リサイクル」、「防災・減災対策」、「食の安全・食育」の4項目で、過去5か年で変化なし

問1 環境や環境の取組に関心がありますか
(○は一つ)



問1-A 関心がある項目を教えてください

(○はいくつでも)【問1で「関心がある」と答えた人】

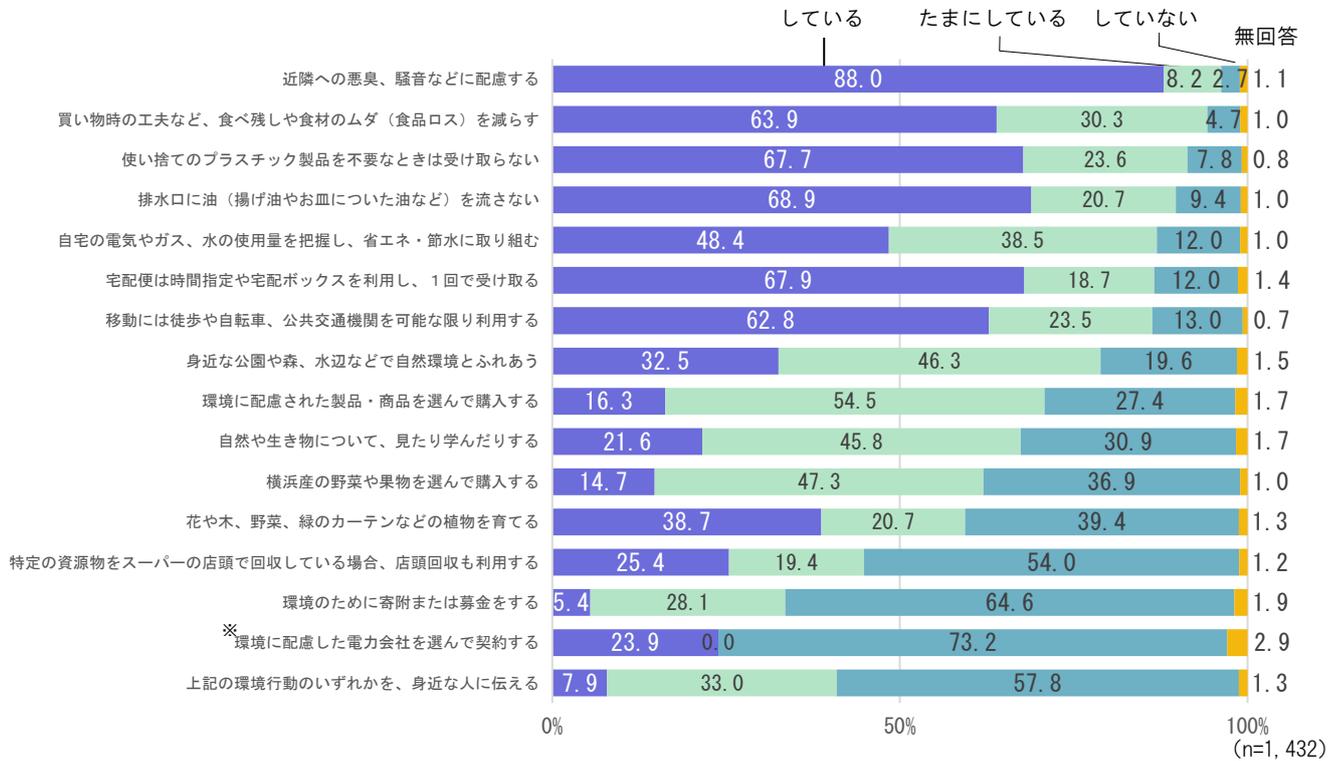


2 環境に配慮した行動（＝環境行動）の実践状況について

- ・「買い物時の工夫など、食べ残しや食材のムダ（食品ロス）を減らす」は、「たまにしている」人も含めて、94.2%の人が実践しており、日常生活に定着した行動となってきたと考えられる
- ・「使い捨てるプラスチック製品を不要なときは受け取らない」は、91.3%※の人が実践している

※「している」・「たまにしている」人の割合の合計

問2 普段、次にあげる個人でできる環境行動をしていますか（それぞれに○は一つ）

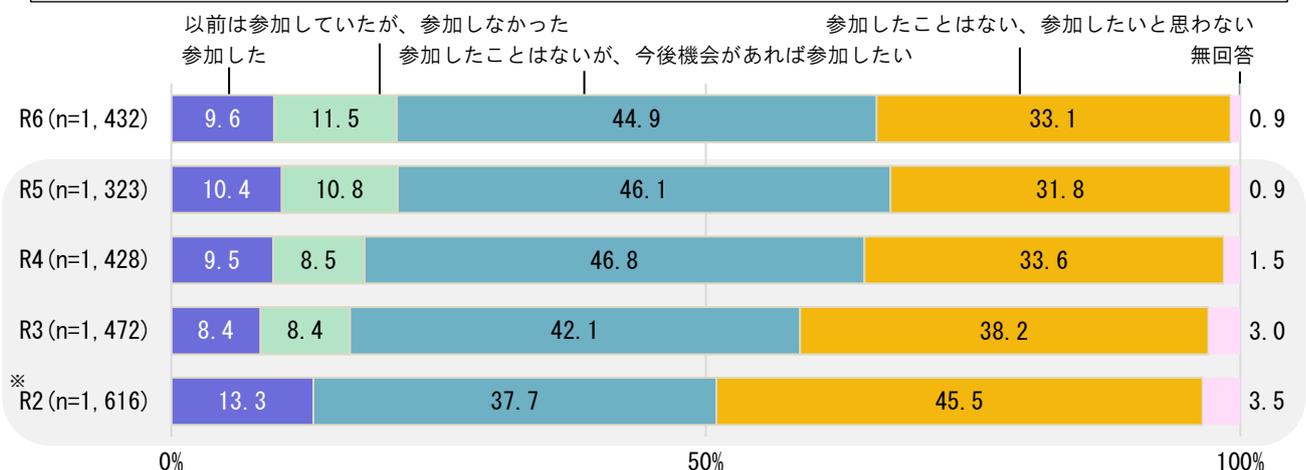


※「環境に配慮した電力会社を選んで契約する（再生可能エネルギーで発電する会社など）」は選択肢「たまにしている」がないため、省略している

3 環境活動や環境活動団体への参加について

- ・「参加した」（9.6%）について、R3年度以降大きな変動はない
- ・「参加した」、「参加したことはないが、今後機会があれば参加したい」と回答した人の割合の合計は、過去5か年でみると5割を超えた値で推移している

問3 ここ1年間に環境活動や環境活動団体に参加しましたか（○は一つ）



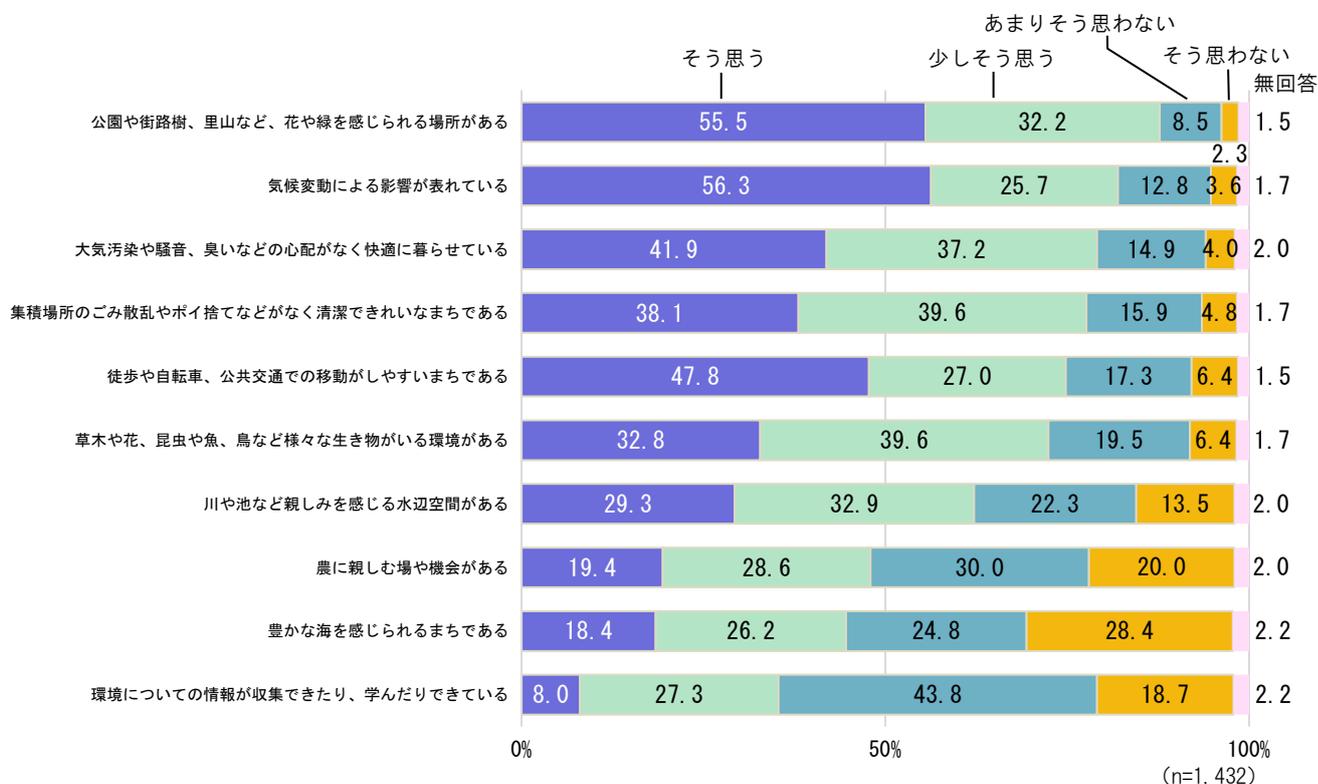
※R2年度調査では、「以前は参加していたが、参加しなかった」の選択肢はない

4 身のまわりの環境について

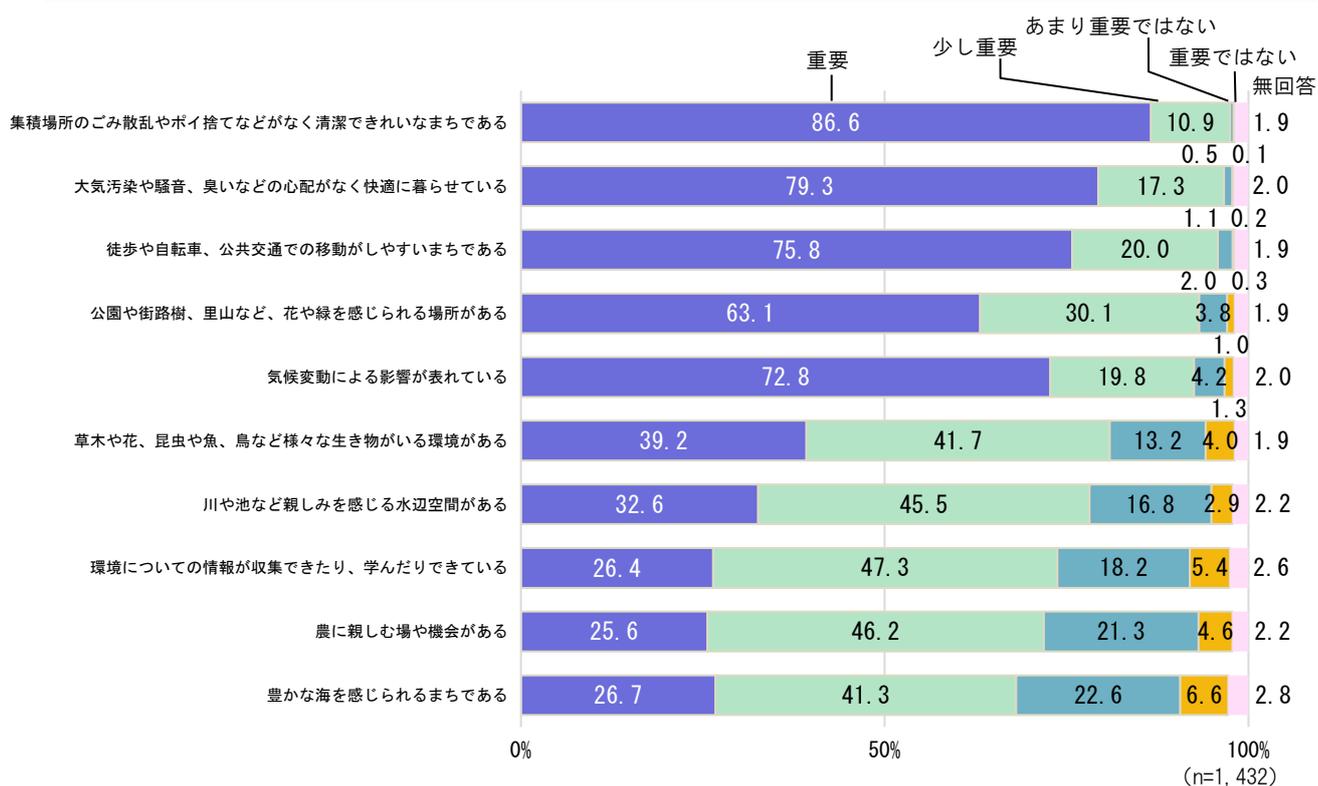
- ・「公園や街路樹、里山など、花や緑を感じられる場所がある」と感じている人は、87.7%※で最多
- ・「集積場所のごみ散乱やポイ捨てなどがなく清潔できれいなまちである」が重要だと考える人は、97.5%※で最多

※「そう思う」・「少しそう思う」または「重要」・「少し重要」と考える人の割合の合計

問5① 次にあげる身のまわりの環境についてどのように感じていますか（それぞれに○は一つ）



問5② 次にあげる身のまわりの環境についてどのくらい重要ですか（それぞれに○は一つ）



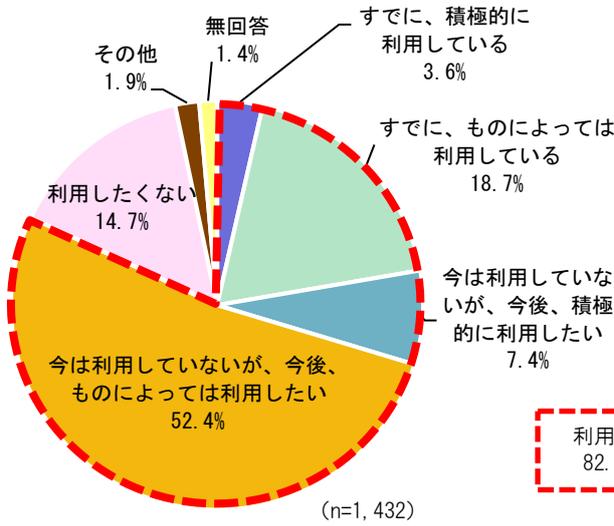
5 物をレンタルやシェアで利用することに対する考えについて

・「利用意向がある」*人の割合は 82.1%

・利用した、利用したいサービスの中で「車や自転車などの『移動手段』」は、61.0%と最多

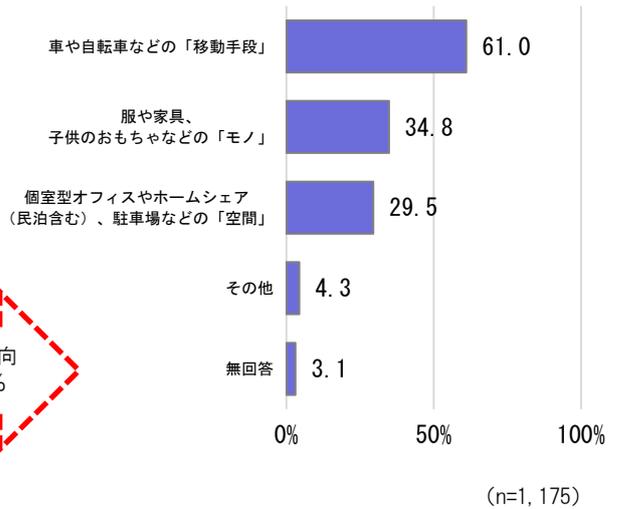
※「すでに、積極的に利用している」・「すでに、ものによっては利用している」・「今は利用していないが、今後、積極的に利用したい」・「今は利用していないが、今後、ものによっては利用したい」人の割合の合計

問4 物をレンタルやシェアで利用することについてどのように考えますか (○は一つ)



問4-A 利用したことがあるまたは利用したいサービスの対象はありますか (○はいくつでも)

【問4で「すでに、積極的に利用している」・「すでに、ものによっては利用している」・「今は利用していないが、今後、積極的に利用したい」・「今は利用していないが、今後、ものによっては利用したい」と答えた人】



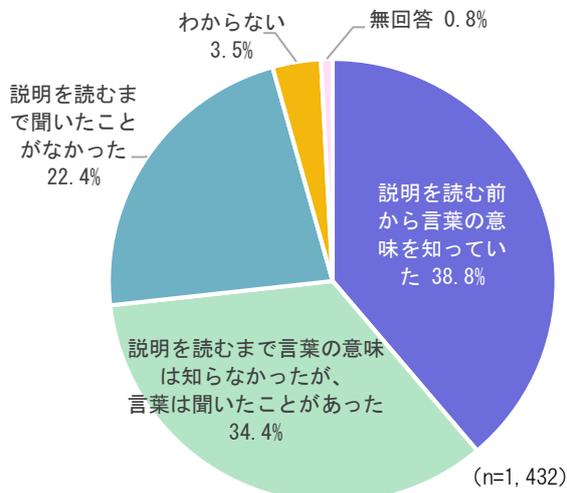
6 生物多様性について

・「生物多様性」という言葉の認知度*は、昨年度 (70.7%) から 2.5 ポイント増加して 73.2%

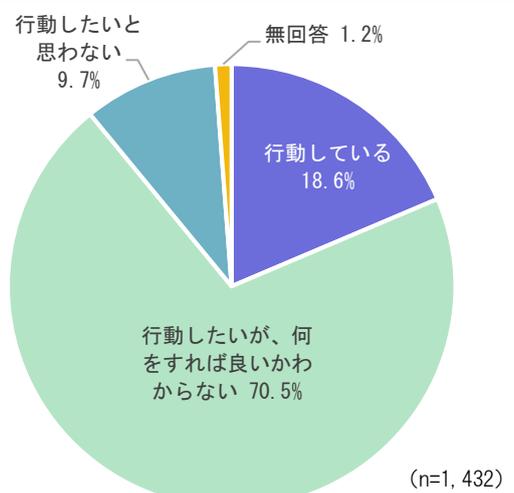
・生物多様性を守るために「行動している」割合は、約2割に対して、「行動したいが、何をすれば良いかわからない」割合は、7割を超えている

※「説明を読む前から知っていた」・「意味は知らなかったが、聞いたことがあった」人の割合の合計

問6 「生物多様性」という言葉の意味を知っていましたか (○は一つ)



問7 あなたは、生物多様性を守るために行動をしていますか (○は一つ)

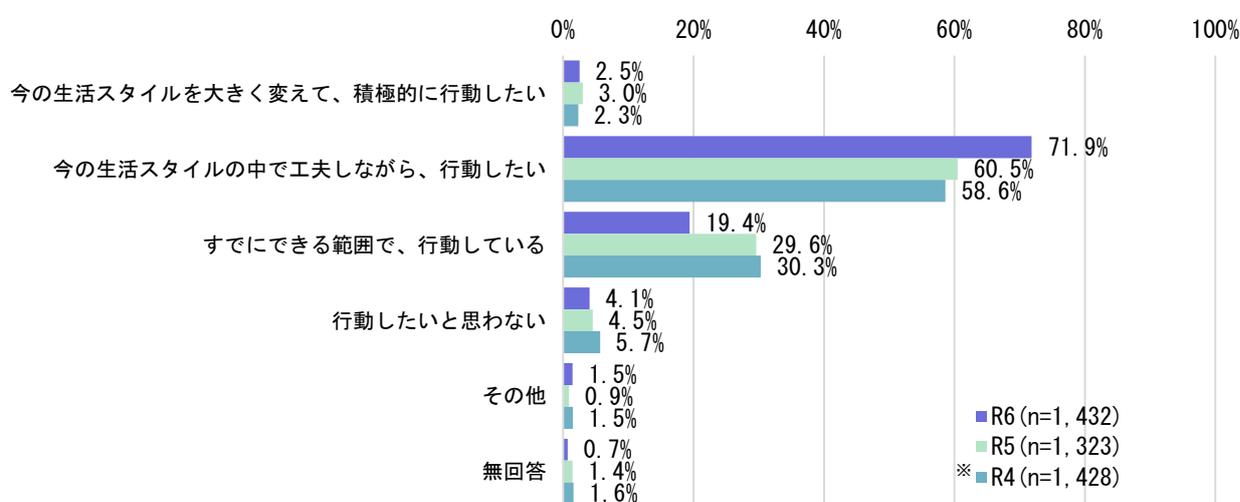
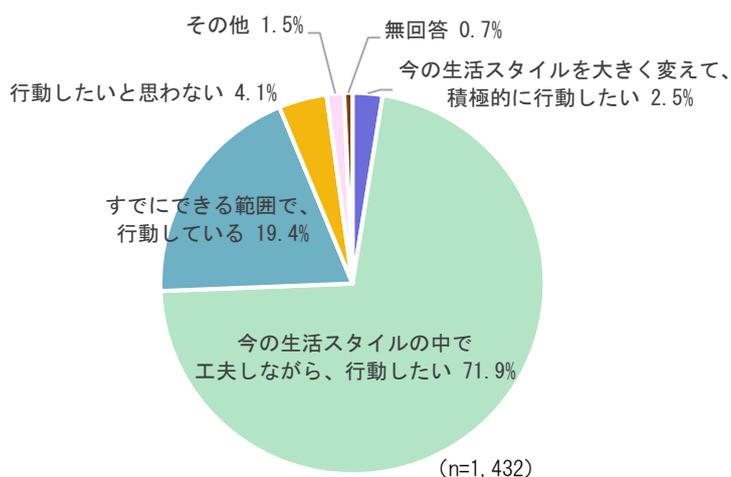


7 脱炭素化の実現に向けて

- ・脱炭素化に向けて、「積極的に・工夫しながら行動したい[※]」と考える人は74.4%で、過去3か年で最も高く、7割を超えている
- ・「今の生活スタイルの中で工夫しながら、行動したい」が増加傾向にある

※「今の生活スタイルを大きく変えて、積極的に行動したい」・「今の生活スタイルの中で工夫しながら、行動したい」人の割合の合計

問8 脱炭素化に向けて、あなたは、どのように行動をしたいと考えますか（〇は一つ）

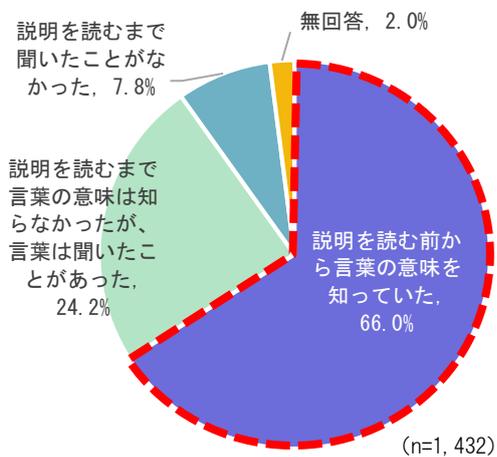


※本設問はR4年度調査より実施している

8 SDGsの取組について

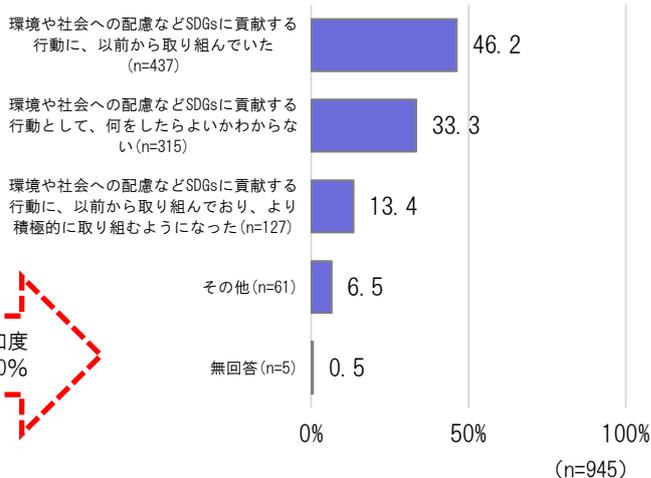
- ・「SDGs」の言葉の意味を「知っていた」人の割合は66.0%
- ・「SDGs」の言葉の意味を知って、変化があった考えや行動で「環境や社会への配慮などSDGsに貢献する行動に、以前から取り組んでいた」は、46.2%と最多

問9 あなたは、「SDGs」という言葉の意味を知っていましたか（〇は一つ）



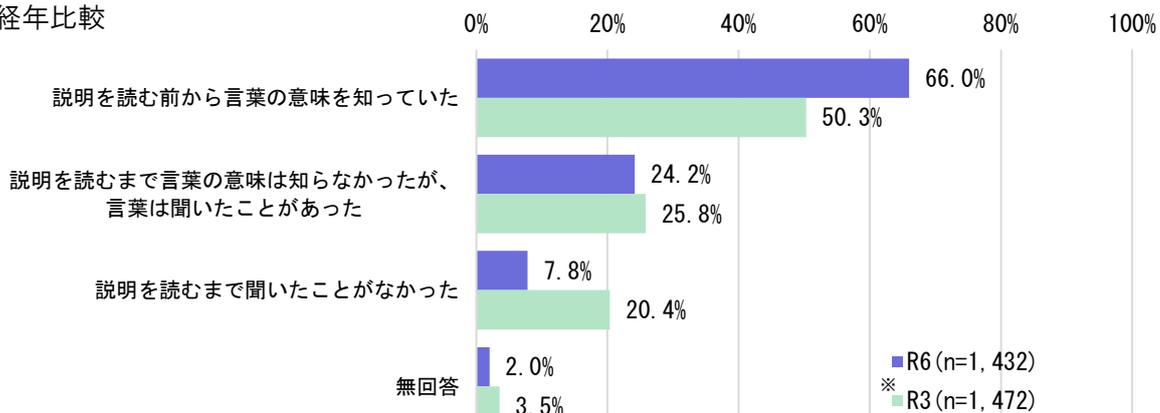
問9-A あなたは、「SDGs」を知って、考えや行動に変化はありましたか（〇は一つ）

【問9で「説明を読む前から言葉の意味を知っていた」と答えた人】



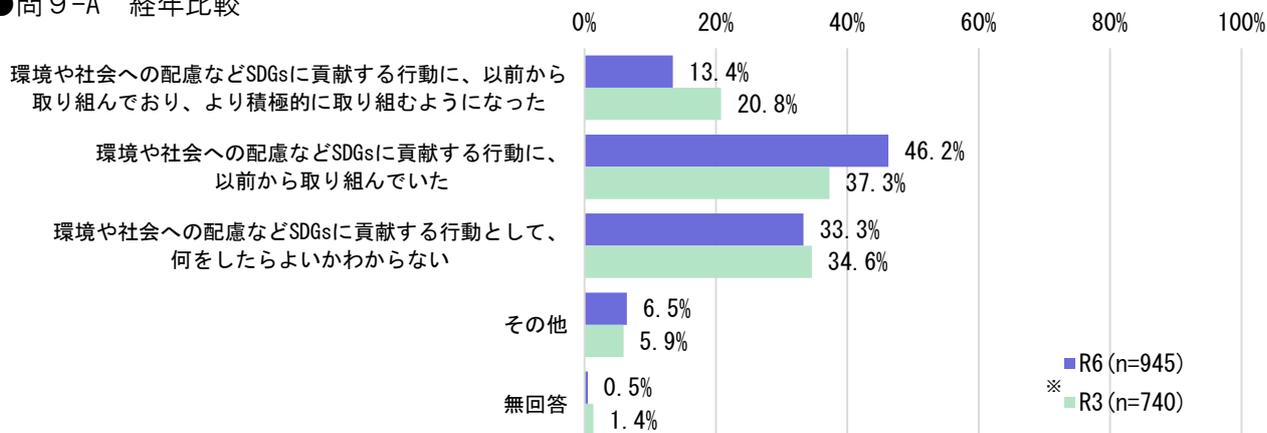
認知度
66.0%

●問9 経年比較



※本設問は過去年度のうち、R3年度調査のみ実施している

●問9-A 経年比較



※本設問は過去年度のうち、R3年度調査のみ実施している